

地方公営企業法第40条の2の規定に基づいて、平成25年度阿南市水道事業経営の業務概況について公表します。

平成26年11月1日 阿南市長 岩浅 嘉仁

水道事業の公表にあたって

平成25年度も引き続き水道事業の使命である安定給水と未給水区域の解消を基本目標とし、富岡地区では、現在施工中の公共下水道事業と連携し、老朽管を耐震管（NS管）に更新しました。また、市内主要管路においても老朽配水管の布設替工事を順次実施してきました。

さらに、災害に備えて迅速な給水活動が実施できるよう「給水車」を新規購入し、大野水源地に車庫兼倉庫を新築しました。

今後、災害等に強い水道のまちづくりを努めるとともに、効率的な事業運営に取り組んでいきたいと考えています。

業務面では、昨年度に引き続き、「水道料金徴収等業務」を民間業者に業務委託し、地区ごとに滞納者への給水停止

を順次実施するなど収納率等の向上に努めた結果、現年度分・過年度分とも前年度実績を上回る成果を上げております。今後、さらに徴収強化に取り組みたいと考えています。

水道事業経営については給水人口の減少や節水機器の普及等により水需要が伸び悩むなかで、老朽水道施設の更新、耐震化や災害等の危機管理への対応など、水道の抱える課題は山積んでいます。

今後、水道料金の収入の確保に努めるとともに、「阿南市新地域水道ビジョン」を策定し、老朽施設の更新・耐震化等、施設の再構築事業を年次計画的に取り組んでいきたいと考えています。

問い合わせは 水道部業務課 (022-05007) へ

■貸借対照表

科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	158億6,523万円	流 動 負 債	1億3,722万円
(有形固定資産)	158億6,434万円	営 業 未 払 金	8,027万円
土 地	3億3,174万円	営 業 外 未 払 金	734万円
建 物	5億2,646万円	そ の 他 未 払 金	3,378万円
構 築 物	142億6,456万円	前 受 金	712万円
機 械 及 び 装 置	6億2,550万円	そ の 他 流 動 負 債	871万円
車 輛 及 び 運 搬 具	1,314万円	資 本 金	101億8,317万円
工 具 器 具 及 び 備 品	2,916万円	自 己 資 本 金	14億2,594万円
建 設 仮 勘 定	7,378万円	借 入 資 本 金	87億5,723万円
(無形固定資産)	89万円	剰 余 金	69億8,544万円
電 話 施 設 利 用 権	45万円	資 本 剰 余 金	57億6,634万円
ソ フ ト ウ ェ ア 使 用 権	44万円	利 益 剰 余 金	12億1,910万円
流 動 資 産	14億4,060万円	負 債 ・ 資 本 合 計	173億583万円
現 金 預 金	11億2,063万円		
営 業 未 収 金	2億7,181万円		
営 業 外 未 収 金	29万円		
そ の 他 未 収 金	1,090万円		
貯 蔵 品	3,694万円		
前 払 金	3万円		
資 産 合 計	173億583万円		

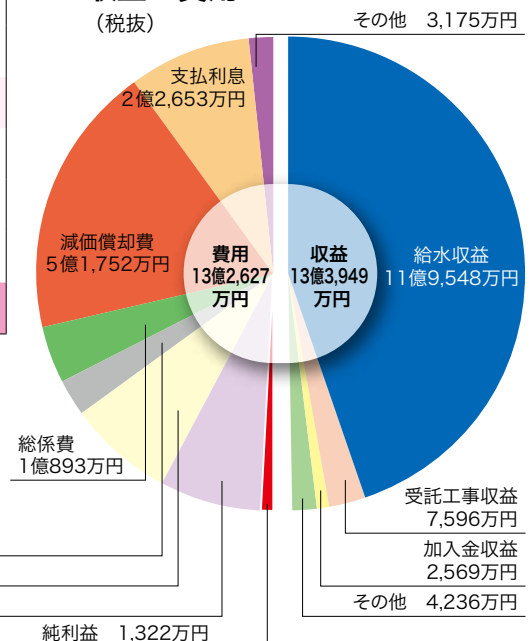
(税抜)

■業務概況

給 水 戸 数	28,959 (戸)
給 水 人 口	71,886 (人)
年 間 有 収 水 量	9,632,238 (m ³)
一 日 平 均 有 収 水 量	26,390 (m ³)
一 般 用 有 収 水 量	8,211,291 (m ³)
業 務 用 有 収 水 量	1,370,805 (m ³)
湯 屋 用 有 収 水 量	23,591 (m ³)
そ の 他 有 収 水 量	26,551 (m ³)

■収益と費用

(税抜)



受託工事費 7,457万円
配水及び給水費 1億8,247万円
原水及び浄水費 1億8,450万円